

帯広市地域情報化総合支援事業

事業の概要

帯広市などのお知らせなど、地域に密着した番組を放送するOCTVに対し、FTTHエリアの拡充、地上デジタル放送に必要な設備の整備の支援。同時に新聞社、コミュニティ放送とも連携し、市民参加型メディアミックスサイトを構築し、市民が主役の生涯学習情報を提供する。また帯広市はOCTVのネットワークで市役所と公共施設を接続し、公共施設に設置した公共端末で市からの情報を市民に提供する。

- 整備期間 平成17年度
- 総事業費 56,532,000円
- 補助金額 18,844,000円

イメージ図

帯広市地域情報化総合支援事業のイメージ図

- ①映像情報提供事業：新設するセンター用設備は、FTTHによる高品質な放送と通信サービスを「1本の光ファイバーを64分配する国内初の技術」を実用化して構築し、高品質なサービスを低価格で提供する。通信サービスは、国内初の1Gbpsを最大64ユーザが使用できる超高速回線を構築して提供する。
- ②行政サービス提供事業：「地域公共ネットワーク」の整備により、行政サービスが移動し、市民はインターネットを利用して行政サービスを利用できる。
- ③提案事業：帯広シティケーブル（OCTV）は新聞社とラジオ局と連携し、市民グループなどが参加する国内初の「市民参加メディアミックス型サイト」を整備し、地域メディアのコンテンツや市民の生涯学習の成果をインターネット上に発表し、行政サービスに民間活動を加えることにより、幅広く地域の住民活動に役立つサイトを構築する。市民は超高速インターネット（映像情報提供事業）を利用し、行政サービスと「市民参加メディアミックス型サイト」の動画などを品質の劣化なく利用できる。

